

温泉と まちづくり

本講座では、日本が世界に誇る温泉資源を「観光素材」ではなく「地域経営資源」として捉え直し、持続可能なまちづくりへと活かすための考え方を解説します。温泉法や入湯税・宿泊税といった制度・財源の基礎を整理するとともに、鳴子温泉郷、天童温泉、熱海温泉、湯河原温泉、長門湯本温泉、温泉津温泉の6つの先進事例を紹介します。「人泊」のうち人数ではなく泊数を増やすという滞在型観光への転換を軸に、これからの温泉まちづくりの方向性を分かりやすくお伝えします。

◆各回担当詳細 コーディネーター：梅川 智也 氏 オンデマンド(録画)配信

第1回 総 論：温泉地におけるまちづくり～温泉まちづくりのススメ

講師 梅川 智也 氏（國學院大學観光まちづくり部教授）

第2回 各論<1>：旅館経営者の立場からみた温泉まちづくり

講師 大沼 伸治 氏（鳴子温泉郷 大沼旅館社長）（前半30分）
山口 敦史 氏（天童温泉 滝の湯代表取締役社長）（後半30分）

第3回 各論<2>：行政の立場からみた温泉まちづくり

講師 立見 修司 氏（熱海市役所観光建設部長）（前半30分）
宮下 睦史 氏（湯河原町役場観光課長）（後半30分）

第4回 各論<3>：マネジメント組織の立場からみた温泉まちづくり

講師 木村 隼斗 氏（長門湯本温泉まち株式会社マネージャー）（前半30分）
近江 雅子 氏（WATOWA株式会社代表取締役）（後半30分）

受講料：6,000円(税込) 1回：60分×4コマ 申込締切：令和8年 5月23日(土)

配信期間：令和8年 3月13日(金)～5月30日(土)

申 込：QRコードの申込フォームからお申し込みください



お問い合わせ先：國學院大學エクステンションセンター
TEL:03-5466-0270
Mail:jigyuu@kokugakuin.ac.jp

もっと日本を。もっと世界へ。



國學院大學